

## 「生野区・まちぐるみ子育て宣言」へのご賛同をお願いします!

大阪市は「重大児童虐待ゼロ」をめざした取り組みを推進しています。

生野区は少子高齢化が進み、こどもの数が減少する一方で、児童虐待のリスクを抱える家庭は増加傾向にあります。

今の子育て世代は、核家族化が進むなか、共働き率が専業主婦(主夫)率を上回り、また単身で子育てをする家庭も多く、非正規雇用でやりくりする家庭も増えており、経済的には安定しているとは言えません。気軽に預けられる人が近くにいない中で、仕事に育児に奮闘しています。

「子育ての孤立化」を防ぐには「子育ての社会化」が必要です。「児童虐待防止」を強調して、通報をすすめることも大切ですが、それだけでは解決しません。

親だけが子育てをするのではなく、社会みんなで子育てをする。かつて、生野のまちでも見られた「ご近所育児」を復活させることで、親も子どもも安心して暮らせるまちになります。

そこで「生野区まちぐるみ子育て宣言」をつくりました。

以下の内容について、ご協力いただきますようお願いいたします。

### **○お互いが、笑顔であいさつをするまちにしましょう!**

→毎日のあいさつは、「あなたの存在を受け入れていますよ」というメッセージです。

### **○「子育てがしんどい」という SOS を受け止められる人がたくさんいるまちにしましょう!**

→周りが声をかけたり気に掛けたりすることで、「しんどい」と親が安心して言えます。

### **○生野区の団体や企業や個人が知恵を出し「子育てする家庭」を応援しましょう!**

→ひとり親を雇用する、住宅を支援する、物資の提供をする、親子の居場所をつくる、里親や子育てボランティアになるなど、一人ひとりが自分の持ち場でできることをお願いします。

### **○すべてのこどもが可能性を伸ばせる、「こどもの権利」が守られるまちにしましょう!**

→周りにいるこどもたちは、健康で安心して暮らし、将来を夢見て成長しているでしょうか? 学びや体験の機会を地域でつくっていただくことも、こどもたちの可能性を伸ばします。

大きな虐待死事件が起こると、マスコミが派手に報道し、多くの人が「かわいそうに」と言い合います。でも、やがて忘れます。ぜひ、「“カワイソウ”の一步先へ」を合言葉に、同じまちで誰にもつなげれずにいる親子はいないか、気にかけていただけると嬉しく思います。

「生野区まちぐるみ子育て宣言」にご賛同いただける企業・団体の方にはご署名と宣言文ポスターの掲示を、個人の方には「いくみんパトロールバンド」へのご協力をお願いいたします。

「生野で子育てしてよかった」と思えるまちを、一緒につくりましょう!

大阪市生野区長

〈問合せ先〉

・まちぐるみ子育て宣言について:生野区役所 保健福祉課(区役所2階21番窓口) TEL06-6715-9024

・いくみんパトロールバンドについて:生野区役所 地域まちづくり課(区役所4階44番窓口) TEL06-6715-9012